



令和5年12月15日
内閣府地方創生推進事務局

未来技術社会実装事業（令和3年度選定）継続事業の決定について

「未来技術社会実装事業」は、AI、IoTや自動運転、ドローン等の未来技術を活用した地域課題の解決と地方創生を目指し、革新的で先導性と横展開可能性等に優れた地方公共団体の取組に対して、未来技術の社会実装に向けた現地支援体制を構築するなど、関係府省庁による総合的な支援を行うものです。

今般、地方公共団体からの申請を受け、下記のとおり3事業について、令和6年度から2年間の支援延長を行うこととしましたのでお知らせします。

記

No.	地方公共団体	事業名
1	岐阜県中津川市	超高速交通網との接続にむけた自動運転ネットワークの導入と地域拠点整備による新たな人の流れ創出事業
2	佐賀県嬉野市	「I♡URESHINO」新たな交流拠点の誕生を契機に取り組む “With コロナ観光まちづくり”
3	宮崎県延岡市	市民一人ひとりが主役の時代をつくる延岡市のスマートシティ推進事業

以上

【担当・問合せ先】

内閣府 地方創生推進事務局（未来技術実装担当）

03-6206-6175